

# としま 議会だより

令和2年9月 発行（年4回発行）Toshima Village Council 2020.09 NO. 90



▲R2.8.11 悪石島の売店・給油所の開店式の様子

議会だよりの表紙を飾る写真募集中です

島の風景や行事など魅力ある一枚をお待ちしています。お問い合わせは議会事務局まで

## TOPIX

### ○令和2年6月定例会

6月15日～6月19日（5日間）

### ○議会構成などを決定

議長：前田 功一

副議長：坂元 勇

常任委員会 総務委員長：田中 秀治

経済委員長：永田 和彦

監査委員 識見委員：相星 完治

議選委員：日高 久志

### ○肥後村長3期目の所信表明

### ○緊急質問 1件

・永田和彦 議員 ··· 4P.

### ○一般質問 3件

・田中秀治 議員 ··· 4P.

・永田和彦 議員 ··· 5P.

・日高助廣 議員 ··· 5P.

今日の地方自治を取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。議会は決議機関や監視機能としての役割だけではなく、本村の将来に向かつて村民と一緒に皆様より届けられた声に耳を傾け、共に村民の福祉の向上と村政の発展に努めています。

**新議長の抱負****前田 功一 議長****議会の内部構成を整えました**

選挙によって議員の当選が確定するとその議員によって議会が構成されます。しかし、一定数の議員が存在するだけでは、まだ議会が適法に活動できる状態にあるわけではありません。まず、正副議長を決め、議員の議席を指定し、各常任委員を選任、更に正副委員長などを選任するなど内部構成を整え、議案審議ができる体制を整えなければなりません。

**議会構成**

任期：令和2年6月10日～令和6年6月9日

議席番号	氏名	住所	役職	常任委員会		議会運営委員会	議会広報調査特別委員会	当選回数	議員暦	年齢	職業
				総務	経済						
1	土岐純郎	中之島	※	副委員長	※	委員	委員	1期目	0年0月	58	現業員
2	岩下正行	小宝島	※	※	副委員長	委員	委員	1期目	0年0月	69	畜産業
3	田中秀治	中之島	※	委員長	※	委員	委員長	2期目	4年0月	72	農業
4	日高久志	平島	監査委員	※	委員	委員	委員	3期目	8年0月	55	畜産業
5	日高助廣	口之島	※	委員	※	委員	委員	4期目	12年0月	66	農業
6	永田和彦	中之島	※	※	委員長	副委員長	副委員長	5期目	16年0月	50	農業
7	坂元 勇	悪石島	副議長	※	委員	委員長	委員	2期目	4年0月	55	畜産業
8	前田功一	宝島	議長	委員	※	※	※	6期目	20年0月	57	漁業





去る4月26日、議員選挙と同時に実行なされた村長選挙において、3期連続の無投票で当選を果たした肥後村長が、選挙後の初議会である6月定例会の冒頭、3期目に臨む所信表明を行いました。

3期目の村政を担うに当たり、「日本一長い村“十島村”の更なる飛躍を目指し5本柱による島づくりをキャッチフレーズとして、取り組んで参ります」と述べていました。

## 肥後村長が掲げる5つの主要項目

- 1 人口対策と産業対策が一体となった島づくりを進めます。
- 2 安心安全な暮らしやすい生活環境の島づくりに取組みます。
- 3 子育て・医療・介護・福祉が充実した島づくりを目指します。
- 4 地域づくり・人づくり・教育環境の充実で希望ある島づくりを進めます。
- 5 持続可能な行政運営による島づくりに努めます。



## 主な条例の制定・改正

肥後 正司 村長

### ○ 十島村商業施設の設置及び管理に関する条例制定の件

特定離島ふるさとおこし推進事業により、悪石島に商業施設である売店及び給油所を整備することに伴い、施設の設置及び管理に関する必要な事項を定めるための条例の制定。



### ○ 十島村村長等の給料等の特例に関する条例制定の件

令和2年6月1日から令和6年5月15日までの間、村長等の給与月額を減額するというもの。「村長 10%減額、副村長 5%減額、教育長 5%減額」

### ○ 十島村敬老祝金支給条例の一部を改正する条例制定の件

多年にわたり地域社会の進展に貢献された高齢者の長寿と生きがいと健康を高めるため、敬老祝金の支給額を改定し、新たに健康で新年を迎えることを祝する健康祝金を支給するために必要な事項を定めるもの。

- ①敬老祝金：毎年9月1日を基準日とし、満70歳・満80歳・満88歳・満90歳及び満100歳以上の方
  - ②健康祝金：毎年12月1日を基準日とし、75歳以上の方
- 合わせて支給額と支給日の改正を行うもの。

### ○ 十島村住民医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定の件

全ての住民の医療に対する経済的な負担を軽減することで、適切な受診機会を確保し、病気の早期発見・早期治療を促すとともに、住民の健康維持と健康増進を推進し、健康で安心安全な村づくり及び医療費の抑制につなげ安定した国保財政の運営を図るために、助成対象者の住所要件を緩和する改正を行うもの。

### ○ 十島村国民健康保険条例の一部を改正する条例制定の件

新型コロナウイルス感染に関する緊急対応策—第2弾—(新型コロナウイルス感染症対策本部決定)において、「新型コロナウイルス感染症に感染するなどした被用者（発熱症状があり感染が疑われる者を含む。）に傷病手当を支給する市町村等に対し、支給額全額を国が特例的な財政支援を行う」とされたことに伴い、所要の改正をしようとするもの。

### ○ 十島村住宅貸付資金条例の一部を改正する条例制度の件

民宿業の企業支援制度の拡充を図るための貸付金額を「2,250万円」から「3,500万円」に増額するもの。「火災保険加入の義務」については、村長が保険金の請求権を取得することを目的とする第1順位の質権を設定しなければならないとし、また、連帯保証人の収入の総和が年償還額の3倍以上となる人数とするもの。

### ○ 十島村定住促進生活資金の交付に関する条例の一部を改正する条例制定の件

引越し費用や住宅取得助成等の適用拡充及び終期期日を変更するもの。



## 中之島における豪雨災害について

### 【現時点での状況】

○永田議員 村として現時点での被災状況をどこまで把握しているのか。

○肥後村長 今回の豪雨は6月4日から6日にかけて、50年に一度の大雨となり、特に中之島では、平年のひと月分に相当する雨が降り過去に無い大雨となつた。

まずは、人的な被害が無かつたことに安堵している。被害においては、土砂崩れによる電柱の倒壊で、全戸停電となり、水道管が寸断され、断水の被害などがあり、民家では、床上浸水や床下浸水などがあった。

### 【災害本部について】

○永田議員 災害対策本部の設置が、全職員に対して、意識、情報の共有が適切にされているか。



永田和彦 議員

○肥後村長 職員の出勤時間に併せて、災害警戒本部の設置、気象情報への注意、対策を庁内放送にて周知した。また、災害対策本部の設置に併せて、各課長、県警の危機管理担当者を交えて、本部会議を開き、気象の状況、被災状況の確認、各担当課の対応確認などをを行つていて。しかし、情報連絡体制の見直しがあることを感じており、災害への対応を充実したいと考えている。

### 【電柱の地中埋没化について】

○永田議員 今後同じような災害が起きた際に、ライフラインである電力の確保のためにも、送電事業者に対し地中埋設化を求めていただける考えはないか。

○肥後村長 昨年の地盤調査で、岩が多く、堀削が難しいことや本土に比べて施工費用が多額になることから、地下埋設は困難であるとの結果だったが、国は景観、観光、安全快適、防災の観点から、無電柱化を推進している。また、県も鹿児島県無電柱化を策定しているようになっていて。県にも相談して対応していきたいと考えている。

○肥後村長 基本的には、年間を通じて2週間に1回の薬剤散布を行つてている。しかし、梅雨時期や台風等による大雨の影響で水流の変化や新たな流水ができることで、新たにブユの生息地が発生していることも考えられる。今後、鹿児島大学に調査の依頼をし、薬剤散布箇所、時期、回数などの見直しを検討し、ブユの発生を抑えていきたいと考えている。

### 【階段の安全性について】

○田中議員 中之島の寄木海岸に降りる階段に安全柵や手すりが無く非常に危険なため、速やかな対応をお願いしたい。



田中秀治 議員

○肥後村長 ブユが異常発生をし、島民や業者の方の被害が多いため対策をしてもらいたい。

○肥後村長 堤防本体の点検管理のために設置しているため、住民や観光客が日常的に通行することを想定して設置していないが、管理をするうえで、通行の安全性を確保するためにも、陸側の方に手摺りを設置する予定である。

### 【村営住宅の維持管理について】

○肥後村長 各島での住宅管理人が出張所長となつていてることから、不具合等があつた場合は、出張所長から報告を受ける体制をとつていて。緊急時や地元対応が可能なものは、現業業務員等に依頼し、または、業者発注で対応している。公共施設建物調査では整備年度の古い住宅は雨戸の腐食や外壁の劣化もあり、近々補修が必要とされる住宅があることも確認している。すべてを補修するには多額の財源が必要とされるため、財源の確保を図りながら、維持補修に努めていきたいと考えている。

## 生活環境整備の推進について

### 【ブユ対策について】

○田中議員 ブユが異常発生をし、島民や業者の方の被害が多いため対策をしてもらいたい。

○肥後村長 基本的には、年間を通じて2週間に1回の薬剤散布を行つていている。しかし、梅雨時期や台風等による大雨の影響で水流の変化や新たな流水ができることで、新たにブユの生息地が発生していることも考えられる。今後、鹿児島大学に調査の依頼をし、薬剤散布箇所、時期、回数などの見直しを検討し、ブユの発生を抑えていきたいと考えている。

○田中議員 各島々で、村営住宅の雨戸や雨樋、雨漏れ等の不備が各島でみられるが対策をとつてもらいたい。

○肥後村長 各島での住宅管理人が出張所長となつていてことから、不具合等があつた場合は、出張所長から報告を受ける体制をとつていて。緊急時や地元対応が可能なものは、現業業務員等に依頼し、または、業者発注で対応している。公共施設建物調査では整備年度の古い住宅は雨戸の腐食や外壁の劣化もあり、近々補修が必要とされる住宅があることも確認している。すべてを補修するには多額の財源が必要とされるため、財源の確保を図りながら、維持補修に努めていきたいと考えている。

## 選挙結果・コロナ対策・電子カルテについて

### 【選挙結果について】

○永田議員 村長として今回の選挙の結果をどのように受け止めているか。

○肥後村長 3度の無投票当選は、私自身想定しておらず、一期ごとの取り組みの評価を受け、また新たな政策について住民の審判を受けるべきものと認識している。住民の中には賛否両論あると思う。責務の重大さをしつかりと認識の上、村民の信頼に応えるべく掲げた政策を着実に実行していくかと考えている。

### 【コロナ対策について】

○永田議員 村としてコロナウイルス流入阻止のための新たな方策を講じる考えがあるのか。また、今後の防疫・衛生資材等の調達見込みについてはどうなのか。



**永田和彦 議員**

○肥後村長 感染を回避する行動として、健康管理の徹底、手洗い・うがい、マスクの着用、3密の回避、不要不急の外出自粛、県外からの来島自粛要請など更なる水際対策を実施している。防疫衛生資材等は、入手しにくい状況ではあるが、これまでの取引業者や新たな販売店を開拓して、確保に努める。

### 【電子カルテについて】

○永田議員 電子カルテの導入予定はないか。また、導入した場合財政面において不安はないか。

○肥後村長 電子カルテのメリットとしては膨大な患者情報が電子データとして管理できる、クラウドサービスを活用することが可能になり、カルテが消失する可能性がなくなる。また、医師不在時の遠隔診療が増えることが予想され、診療の質や幅が広がることも考えられる。しかし、デメリットとして、導入費用が多額になることに加え、毎月のデータ保存にかかるサーバー使用料やランニングコストが高額となるため、財政負担も大きく慎重に導入の判断をしていきたい。

## 一般質問

### 【避難所について】

○日高議員 各地域において複数の避難所の確保ができているか。

○肥後村長 避難所の確保については、各島のコミュニティセンターなどの集会施設、小中学校、介護施設などを、口之島3か所、中之島6か所、諏訪之瀬島4か所、平島3か所、悪石島3か所、小宝島4か所、宝島に4か所の計27か所を避難所として指定している。

### 【自主防災組織について】

○日高議員 各地域の「自主防災組織」の強化ができるのか。

○肥後村長 各島の自主防災組織が中心となり、風水害における話し合いの場を設け、避難の手順、組織ごとの役割、及び要配慮者や災害危険区域に住んでいる住民



**日高助廣 議員**

等のリストを作成している。今後も避難訓練を毎年実施しつつ、避難体制の検証や見直しを繰り返し、改善を図つていただくとともに、自主的に訓練が実施されるよう促したい。

### 【3密対策について】

○日高議員 避難所において3密を防ぐための対応はできているか。

### ○肥後村長

可能な限り多くの避難所を開設すること、親類や友人の家等への避難、ホテルや旅館等への避難や自動車での避難、十分な換気の実施、スペースの確保をとることが考えられる。

### ○日高議員

避難所運営も分離避

難が予想されるが、防災備品の必要最低限の備蓄はできているか。

### ○肥後村長

マスクについては、持参していただく事にし、入手困

難や忘れてこられた方を想定して、若干の備蓄を用意する。消毒液は、各避難所で用意し備蓄す

る。体温計については入手でき次第、非接触型の体温計を設置する。仕切りについても入手でき次第配置予定である。

## 避難所について

**総務費 9,069千円を増額**

- ・コミュニティーセンター助成事業
- ・新型コロナウイルス感染症対策支援事業
- ・光ケーブルFTTH整備事業

**民生費 19,238千円を増額**

- ・定住促進対策事業費
- ・敬老祝金支給費
- ・感染予防用品費用

**災害復旧費 2,405,279千円を増額**

- ・中之島林道 6か所の復旧費
- ・中之島村道 40か所の復旧費
- ・中之島テレビ共聴施設、宝島ブロードバンド施設復旧費

**農林水産業費 23,804千円を増額**

- ・就業者育成事業
- ・畜産振興対策補助費

**土木費 76,631千円を増額**

- ・道路維持費(道路台帳整備委託料)
- ・道路新設改良費(中之島御岳線・平島東海岸線)
- ・橋りょう新設改良費(中之島 6橋・諏訪之瀬島 1橋)
- ・平島の宅地造成費用

**衛生費 21,945千円を増額**

- ・新型コロナウイルス感染症対策事業  
(へき地パンミルク給食費)
- （里親、寮監、サポート家族受託者委託料）

**一般会計補正予算****24億6605万7千円を追加し****総額72億5968万2千円へ**

村長選挙の関係で骨格予算として編成されていた2年度当初予算に、主に中之島の災害復旧費、新型コロナウイルス感染症対策関連予算費が追加となっています。

**教育費 12,088千円を増額**

- ・新型コロナウイルス学校対策事業(消耗費)
- ・フェリー運賃費
- ・校内ネットワーク整備事業(校内LAN整備)  
〔タブレット136台〕
- ・給食費無償化事業

**予備費 16,838千円を増額**

▲6月におきた中之島豪雨災害の様子

**6月議会ライブ中継視聴者数**

島名	6/15	6/16	6/17	6/18	6/19	計
口之島	3	3	2	1	2	11
中之島	7	8	6	0	2	23
諏訪之瀬島	2	6	2	0	1	11
平島	2	6	6	1	2	17
悪石島	9	7	2	2	1	21
小宝島	0	0	0	0	0	0
宝島	3	4	2	1	2	12
計	26	34	20	5	10	95

議会事務局	委員 坂元 勇	委員 日高助廣	委員 日高久志	委員 岩下正行	委員 土岐純郎	副委員長 永田和彦	委員長 田中秀治	議長 前田功一	議会広報調査特別委員会	編集後記
-------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------	----------	---------	-------------	------

今回の議会だよりは、3名の議員の一般質問と1名の緊急質問を中心にしておりました。また、6月から新しい議会広報調査委員会となりました。4年間宜しくお願いします。